

導入されたVMにアクセスするためにCliqrユーザーキーを取得する方法

内容

概要

[導入されたVMにアクセスするためにCliqrユーザーキーを取得する方法](#)

概要

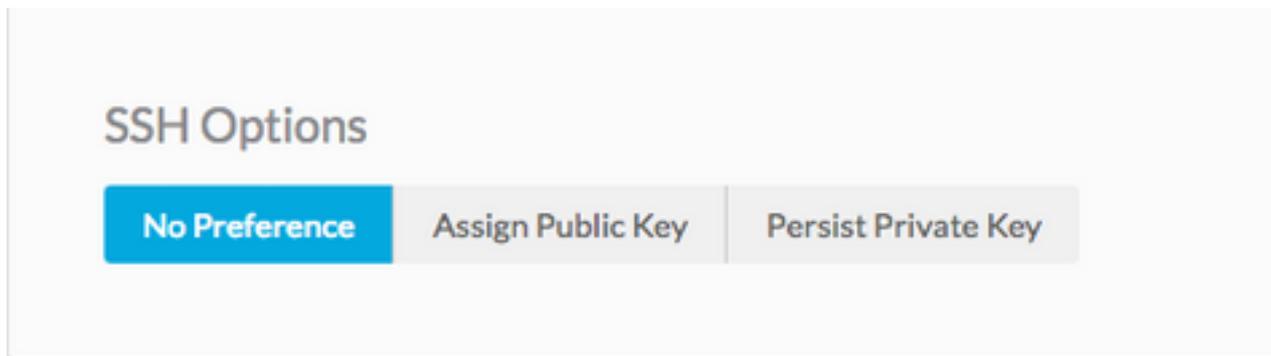
このドキュメントでは、`cliqr-user-keys.pem`ファイルを取得し、展開時にカスタムキーが提供されていない場合に展開済みの仮想マシン(VM)にアクセスするために使用する方法について説明します。

導入されたVMにアクセスするためにCliqrユーザーキーを取得する方法

デフォルトでは、ユーザーがカスタム・キーを指定せずにアプリケーションをデプロイすると、所有者のキーを使用してインスタンスがデプロイされます。

cliqrユーザーキーを取得するには、次の手順を実行します。

1. CCM GUIにログインし、に示すように**No Preference**でアプリケーションを展開します。



2. キーは、APIキーを使用して取得できます。この場合、`curl`コマンドを使用して、Cliqrがインスタンスを展開するユーザーキーを取得します。

```
curl -k -X GET -H "Accept: application/json" -u cliqradmin:395C1C3A7ACF10D7 "https://<CCM IP>/v1/users/2/keys"
```

出力 :

```
{"apiKey":{"key":"395C1C3A7ACF10D7"},"sshKeys":[{"key":"-----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----
\nIv5rX89S7a14MzD3LEAKVWYwRUXHdMT\n0NjAV6zDCztBgc1CM+fYzP89rTTIBN29Rzb9c9H9ZtOWOP1
/f4y+mF0dzqJgHkGT\nAQKlQ6tX8Ygwu/corazC3gvBozl32RvFR/6hreFpKUDsoqsuo6hXJTua/xyaotmq\nvpJJoqpXwGZK
sSMVYHFN2USo2gG21fR7bwhChA6DJY5LsmUKngQoTmWdU7x/F2AM1\n9xSudL0vNVZ+fMuB4k3
rIAupH6LFARot+tpl+QIDAQABAoIBAHLRIri6foJERj8e\nB11jNrPgPwBKcnJ2Cwwf498ivp0dz561FRT3uYdaVqUJWf5X2
```

```
51BslnXo02FBpZO\ndG2XedaYRx9tBHaPvfm1D742tyxe+gWv19KpOYaApE7CciVdRyG3OrDbM
diH9cJz\nls45GQPOs+oXcNGqCofHhsD8frqXt/qTPOKP78hgx3bomk7N4v/2kRW0v6JfB4/W\ntS8DlB9Ngtq+==\n-----
END RSA PRIVATE KEY-----
\n", "cloudAccountId": "1", "cloudAccountName": "12345678908", "cloudRegionId": "1", "cloud": "Vihar_AWS
_HA-us-east-2"}],
```

3.出力が表示されたら、秘密キーをファイルにコピーします。

```
echo -e "insert keys here" > key.pem && chmod 0400 key.pem
```

注：—BEGIN RSAから—END RSA Keys—\nに始まるキーをコピーする必要があります。
これはセキュアシェル(SSH)オプションです。カスタムOSが導入のために提供されている場合は、cloud-initに従ってユーザが変更されることがあります。

4. key.pemファイルを使用するインスタンスにSSHを実行します。

```
ssh -i user2.pem cliqruser@IP ADDR
```